

聴覚障害者用磁気誘導ループシステムについて

愛知県議会では、聴覚の障害のために音声聞き取りづらい方にも、本会議が傍聴していただけるよう、磁気誘導ループシステムを設置しました。

聴覚障害者への本会議傍聴の機会の拡充を図ることにより、バリアフリー化、積極的な社会参加の推進に資することを目的としています。

1 システムの概要等

マイクからの音声(質疑、答弁等)を、磁気誘導アンプで変換し電気信号として、床等に敷設したループアンテナに送ることで、ループアンテナ内に磁界を発生させ、その磁界内(傍聴席の一区画 30 席)において磁気ループ受信機等で受信することにより、雑音のない音声として聞くことができます。

なお、聴覚障害者用の一部補聴器(磁気コイルを内蔵している補聴器)には、「T」マークに切替えることにより、そのまま受信機として利用できるものがあります。

2 磁気ループ受信機の貸出し

受信機の貸出しを希望される方は、傍聴手続の際、傍聴受付まで、お申し出ください。
(先着 5 名)

3 磁気ループ受信機等の使用場所

愛知県議会 議事堂 4 階傍聴席の一区画(30 席)

4 貸出しの開始

平成 24 年 2 月定例議会から

